

KAKEHASHI Project～日米青少年交流事業 日本の未来を担う若手研究者を米国に派遣(第2陣)

～エネルギー・経済専門の若手研究者9名、ワシントン DC で政策対話等を実施～

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)は、日本政府(外務省)が推進する日米間の青少年交流"KAKEHASHI Project -The Bridge for Tomorrow-(北米地域との青少年交流)の一環として、日米の知的交流の未来を担う日本人若手研究者を、順次米国に派遣します。



第2陣となる今回は、「日本エネルギー経済研究所」、および「日本経済研究センター」の協力を得て、9名の若手研究者が7日間の日程で訪米します。米国の政策関連の活動が行われるワシントン DC を訪れ、シンクタンクの若手研究者や実政策担当者、政府関係機関担当者等とエネルギーや経済関連を中心に意見交換を行い、米国への理解を深め、ネットワーク作りを行うとともに、今後の日米間のあり方について考える機会とします。

今後の日米知的交流の担い手として期待される若き研究者たちが、米国で同様の課題に取り組む研究者との交流の様子などを、是非ご取材いただけますと幸いです。詳細についてはお問い合わせください。

■ 若手研究者米国短期派遣第2陣概要

【派遣期間】: 2014年10月5日(日)～10月12日(日)

※10月3日(金)に当基金にて出発前オリエンテーションを実施いたします。

【参加者所属団体】:

- 日本エネルギー経済研究所より8名、引率者1名
- 日本経済研究センターより1名

【主な訪問先】: 連邦準備制度理事会(Federal Reserve Board)、ブルッキングス研究所(Brookings Institution)、議会調査局(Congressional Research Service)、戦略国際問題研究所(Center for Strategic and International Studies)、ウィルソン・センター(Woodrow Wilson Center) など

本派遣事業は、若手研究者の専門の垣根を超えた交流も目的としており、9月の第1陣、10月の第2陣に続き、11月に第3陣を派遣する予定です。

国際交流基金 KAKEHASHI ウェブサイト

<http://www.jpf.go.jp/intel/youth/index.html>

活動の様子や参加した学生たちの心に残ったエピソード、本事業に対する思いなどをホームページに掲載しています。

●主催者・本事業に関するお問い合わせ: 青少年交流室 (担当: 吉田、大西)

Tel: 03-5369-6022 / Fax: 03-5369-6042 / E-mail: jfkakehashi@jpf.go.jp

●取材に関するお問い合わせ: コミュニケーションセンター(担当: 川久保、麦谷)

Tel: 03-5369-6089 / Fax: 03-5369-6044 / E-mail: press@jpf.go.jp